

おうちの方へ

小 / 算数 / 1年 / 量と測定 /
おうちの方へ / 理解シート

長針と短針の関係がわからず，8時57分を9時57分と答えてしまいます。
どのようにしたらよいでしょうか



時計のしくみや約束を，日常生活の中で教えてあげましょう。



○時を読むときは，短い針が通ってきた方の数字で読みます。

- ・時計には，短い針と長い針があること
- ・○時は，短い針を手がかりに読むこと
- ・8と9の間に短い針があるときは，針が通ってきた8のほうを読むこと
- ・○分は，長い針を手がかりに読むこと
- ・○分は，時計の数字を5とびの数に置きかえて読むこと

このような，時計の学習の基礎・基本を実際の時計で，
教えましょう。

教科書の「なんじ なんじはん」のおさらいをするのも
よいでしょう。

学校に行くとき，おやつするとき，夕食のときなど，日常生活の折々に，時計をいっしょ
に読む習慣をつけていくと，学習が身につきます。

